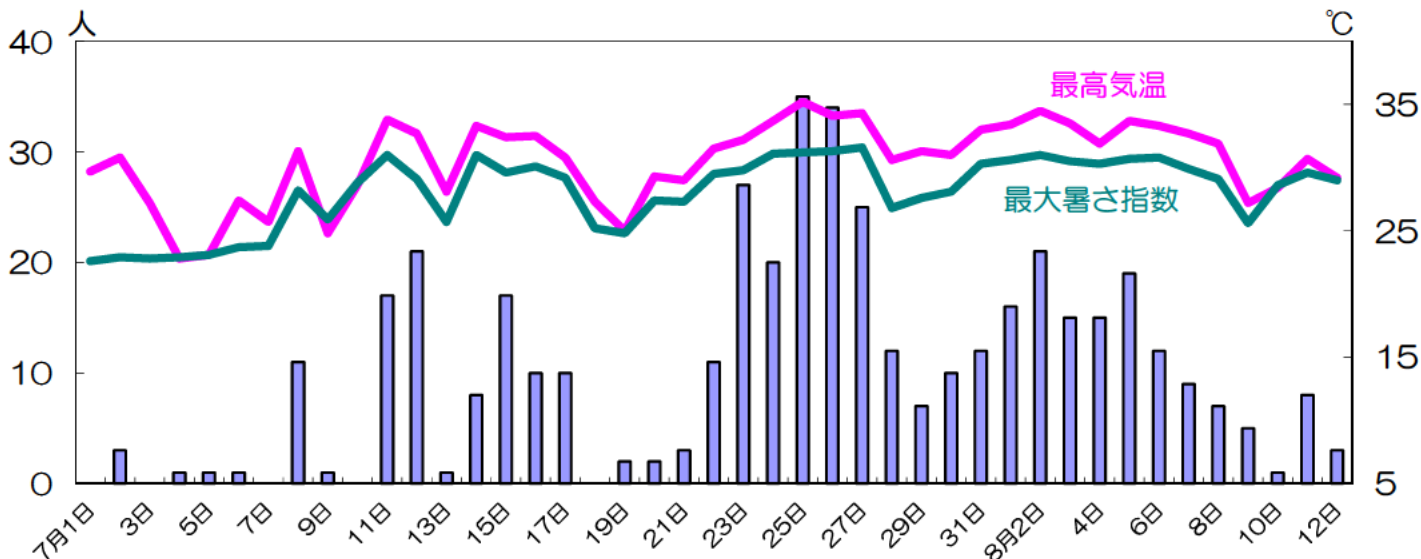


熱中症情報

<搬送人数>

平成26年5月1日～8月12日までの救急搬送数は、計496人（5月11人、6月52人、7月302人、8月131人）です。

立秋（8/7）以降、台風の影響で雨も降り、最高気温が30℃を超えない日（暑さ指数は連日30℃以下）もあり、救急搬送者は減少傾向です。しかし、油断は禁物です。こまめな水分・塩分補給と、室温は28℃を超えないように調節し、熱中症にならないよう、注意しましょう。



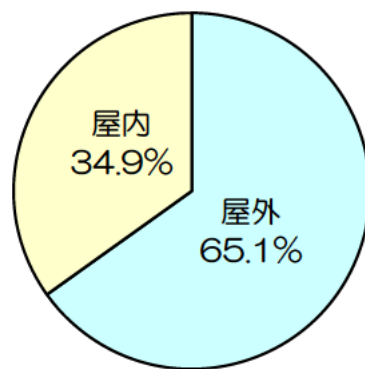
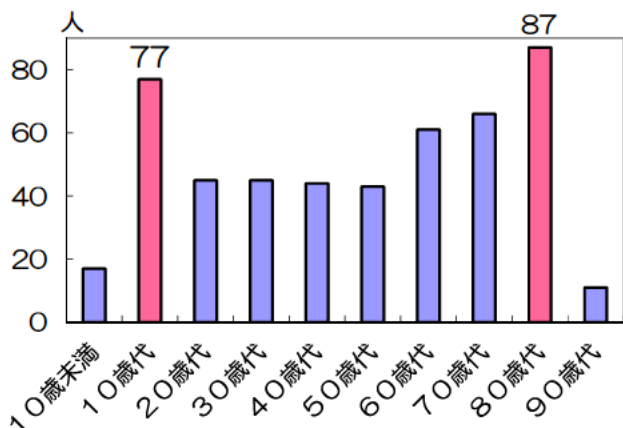
暑さ指数とは？人間の熱バランスに影響の大きい①気温 ②湿度 ③輻射(ふくしゃ)熱の3つを取り入れた温度の指標
 詳細は「環境省熱中症予防情報（暑さ指数（WBGT）について学ぼう）」をご覧ください。

<年齢別>

年齢別では、80歳代が一番多く17.5%を占め、次に10歳代が15.5%でした。

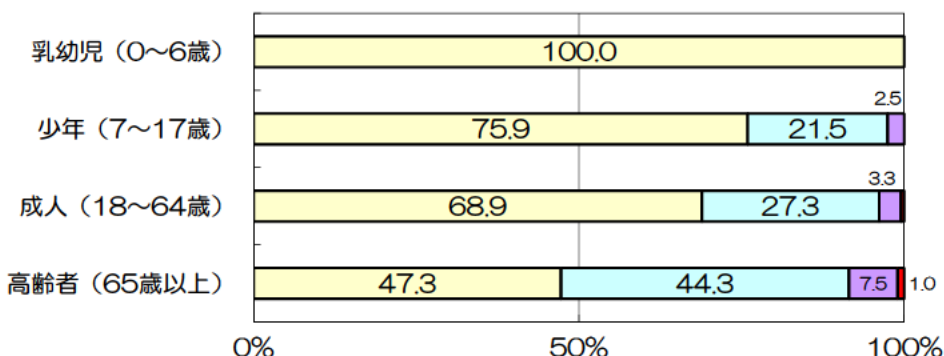
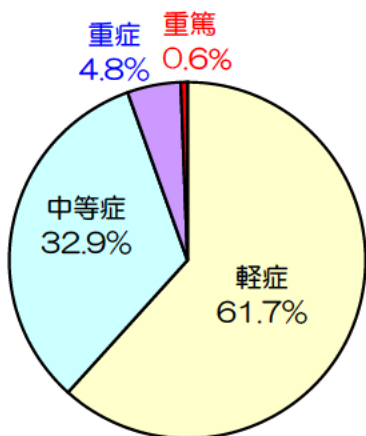
<発生場所>

屋外65.1%、屋内34.9%でした。



<重症度>

軽症 61.7%、中等症 32.9%、重症 4.8%、重篤 0.6%でした。重症以上は 27 人（屋内 15 人で、そのうち 70 歳以上は 11 人（73%））で、屋内での高齢者の重症化傾向が見られます。



□軽 症 □中等症 □重症 ■重篤